

事業名	北竜町結婚新生活支援事業
事業の趣旨・目的	<p>・北竜町では、結婚祝金等の独自の結婚支援策を行っているが、出会いの機会の創出の取組と関連させ経済的理由により結婚に不安を抱える方への経済的支援を行うことが不可欠である。</p> <p>・経済的理由により結婚に不安を抱える方に対して、低所得の新婚世帯の住居費及び引越費用を支援することにより、結婚に伴う経済的不安を解消し、結婚の希望を叶えるとともに、少子化対策を推進する。</p>
地域の実情と課題	<p>北竜町においては、町としての人口減少問題に対応する計画「北竜町人口ビジョン」「北竜町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年度に策定し、計画的な取組を進めているところである。北竜町における出生数は、平成22年～26年の5年間で平均10.6人／年となっており、死亡数は平均35.0人／年で、平均すると毎年24.4人の自然減となっている。今後、出生数が増えたとしても自然増に転じるのは難しいと考える。</p> <p>また、社会動態についても、転出が転入を上回る社会減が続いており、平成22年～26年の5年間でみると、転入者数の平均50.2人／年に対し、転出者数は平均73.6人／年で、平均すると毎年23.4人の社会減となっている。そのため人口減少を抑制する対策を講じるとともに、新社会人や子育て世代を中心とした生産年齢人口の流入、定住を図るための戦略を打ち出す必要があり、この町に住み、結婚をし、子どもを産み育て、教育を受けさせたいと思う環境整備を図る必要がある。</p> <p>当町においても、未婚化・晩婚化が進行しており、直近の若い世代の未婚率は男性25-29歳では68.4%(全国71.8%)、30-34歳では53.2%(全国47.3%)、女性25-29歳では59.5%(全国60.3%)、30-34歳では28.3%(全国34.5%)であり、概ね全国平均よりも低い未婚率ではあるものの晩婚化は顕著であり、結婚に向けた支援をどのように進めていくかが課題である。</p>
市町村における結婚支援の全体像及びその中での本事業の位置づけ	<p>「北竜町まち・ひと・しごと創生総合戦略」においては、若い世代の「結婚して子どもを産み育てたい」という希望をかなえるため、結婚・妊娠・出産・子育てにおける切れ目のない支援を行い、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを基本目標として掲げ、</p> <p>①若い世代の収入の安定 ②結婚・出産を継続支援 ③子育て支援</p> <p>の取り組みを行うこととしており、本事業については上記取組の①及び②に位置づけられる。</p>
事業内容	<p>1 住宅取得費用又は住宅賃借費用に係る支援</p> <p>平成29年4月1日～平成30年3月31日に新規に婚姻した世帯（世帯の所得が340万円未満の世帯に限る。）の婚姻に伴う住宅取得費用又は住宅賃借費用に対する支援を行う。</p> <p>※ 申請期限：平成30年3月31日まで</p>